

第3期すまいる子ども・若者プラン（案）パブリックコメント実施報告について

1 市民向けパブリックコメント

- (1) 対象 市民
- (2) 実施期間 令和7年2月25日から3月17日まで
- (3) 応募件数 0件

2 子ども向けパブリックコメント

- (1) 対象 子ども（市内の小中学生）
- (2) 実施期間 令和7年2月25日から3月17日まで
- (3) 応募件数 2件
- (4) 意見及び回答 別紙のとおり

3 第3期すまいる子ども・若者プラン（案）への意見の反映

第3期すまいる子ども・若者プラン（案）は修正せず、事業管理において意見を考慮していく。

子ども版パブリックコメントへの意見及び回答

「子どものためにやること」について

No.	学年	意見	回答
1-1	小学 4年生	遊び道具を増やす	遊び道具が増えると、いろいろな遊びができて楽しいですね。「遊び」というのは、みなさんがいろいろなことに興味を持った り、自分で遊び方を工夫したり、お友だちと協力したりする力を育ててくれます。体を動かす遊びだと、体力もつきます。遊び 道具は、そのような力を育てる手助けをしてくれます。公園や公民館など、みなさんが安心して安全に過ごせる遊び場に、どん な遊び道具があると楽しいのかを考えて、遊具などをそろえていきます。
1-2	小学 4年生	児童クラブでおやつ時間がほしい	おやつ時間がほしいのは、学校がある日には、家に帰るまでの時間を児童クラブで過ごすとおなかがすいてしまうときもある し、楽しみの時間になるからなのでしょうね。平日は、食物アレルギーの心配やおやつを衛生的に保管できるかどうかの心配が あるので、おやつ時間はありません。また、市は、みなさんが給食に必要な栄養がとれるように献立を考えています。給食は しっかり食べることができていますか。まずは「給食をしっかり食べる。朝ご飯、お昼ご飯、夕ご飯の3食をしっかり食べ る。」という習慣を身につけてほしいです。 土曜日や夏休みなどのように、1日を児童クラブで過ごすときには、おやつがあります。持ってくるおやつルールがあ りますので、ルールを守っておうちからおやつを持ってくるようにしてください。
1-3	小学 4年生	地域のひとと協力できる場所はど ういうところですか？	おうちや学校のほかにも、安心して遊んだり学んだりできる安全な場所があると、みなさんが自分が過ごしたいと思える場所を 自分で選ぶことができるようになります。そのような場所をつくるためには、いろいろな人が関わって話し合いをして、よりよ い場所について考えないといけません。そうやって地域のひとと協力していきます。

「子育てしている人のためにやること」について

No.	学年	意見	回答
2-1	小学 4年生	補助金を出す	みなさんが成長するためには、学校での生活や保育所に通うお金、病院や薬局などに払うお金など、いろいろなところでお金が かかります。おうちの人はそのお金を払っているの、市が「補助金」を出して、おうちの人が払うお金が少しでも少なくなる ように助けていくことが大切です。市は、おうちの人が学校や保育所、病院、薬局などに払うお金を補助していて、お金を払う 負担を減らすよう手助けしています。また、「補助金」とは別に、大学等に通うお金を市が「奨学金」として貸し出すこともし ています。このほか、ベビーシッターのようなおうちで子どもの面倒をみてもらうサービスを利用するときに払うお金に「補助 金」を出すなど、子育てしている人が子育てしやすくなるようにしていきます。

「家庭や地域のひとと一緒にやること」について

No.	学年	意見	回答
3-1	小学 4年生	イベントを増やす	イベントが増えると、いろいろな体験ができて楽しいですね。三条マルシェのように市全体の大きなイベントもありますし、 みなさんが住んでいる町内でやっている身近なイベントもあります。また、学校や学年が違う子どもたちが参加できるウィン ターキャンプや青少年ふれあい学習などのイベントもあります。イベントに参加することで、地域のひとと関わったり、違う学校 や違う学年の子どもと友だちになれたりして、人と人とのつながりができてきます。こうしたイベントが一つずつ増えていくよ うに内容を考えていきます。